

IN OKINAWA

# ASIAN Vol.0 WOMEN SOCIAL ENTREPRENEURS NETWORK SUMMIT

身近な課題から生み出すソーシャル・イノベーション  
～女性社会起業家たちと考える SDGs 達成に向けたビジネスのあり方～

**2018. 12. 14 (FRI) 13:00~16:40**  
at 沖縄県教職員共済会館 八汐荘

「SDGs (エスディーゼーズ)」<sup>(※1)</sup>が時代のキーワードとなっています。環境や格差、食の問題など「世界を変えるための17の目標」は、遠い世界の話ではありません。暮らしの身近にある社会課題を解決すること、そのものだからです。

沖縄、日本、アジアには行動を始めている女性がいます。困難にぶつかりながらも美しく、伸びやかに進む彼女たちの行動はソーシャル・イノベーションへとつながります。東京を拠点に活動するAsian Women Social Entrepreneurs Network (AWSEN = オーセン)<sup>(※2)</sup>が200人以上もの女性社会起業家と国を越えたネットワークを構築していることが、その可能性を物語っています。

“時代を切り拓き、世界と交流し、ともに支え合う平和で豊かな「美ら島」”(「沖縄21世紀ビジョン」より引用)を目指す沖縄で、思いある女性たちがつながってほしい。そんな願いを込め、沖縄県産業振興公社とAWSENは、SDGs達成に向けたキックオフイベントを開催します。ソーシャルビジネスに取り組むイノベーターたちとの出会いが、未来を変える一歩となることを願っています。

主催：公益財団法人沖縄県産業振興公社／沖縄県 共催：一般社団法人オーセン（アジア女性社会起業家ネットワーク）  
後援：株式会社琉球新報社／株式会社沖縄タイムス社／株式会社うむさんラボ  
沖縄テレビ放送株式会社／NHK 沖縄放送局／琉球放送株式会社 協賛：株式会社海邦総研

お申し込みフォーム：<http://okinawa-ric.jp/news/seminar/11050.php>  
お問い合わせ：[venture@okinawa-ric.or.jp](mailto:venture@okinawa-ric.or.jp)



# アジア女性起業家ネットワークサミット

2018. 12. 14 (FRI) 13:00~16:40

at 沖縄県教職員共済会館 八汐荘 屋良ホール/那覇市松尾 1-6-1

参加費：無料

交流会 17:00~19:00 at 琉球新報社内/那覇市泉崎 1-10-3

参加費：1,000円 ※会場にてお支払いください

## プログラム

13:00-13:10	主催者挨拶
13:10-13:30	イントロダクション
13:30-14:50	起業家事業紹介
15:00-16:30	パネルディスカッション
16:30-16:40	今後に向けて
17:00-19:00	交流会

## 招聘女性起業家



Nongnut Foppes

ラオス  
Xaoban 代表 (食品加工)



タイ出身、ラオス在住。自分の子どもに、安全で美味しい食べ物を食べて欲しいという想いから、自宅のキッチンから創業。無添加ヨーグルトやジャムなどを製造。「大きくすることは目的ではないので、哲学を大事にして、自分のモデルを横展開することができれば」という想いを持ち、ラオスで注目の起業家ではあるが、急激な成長をあえてしてこなかった起業家。また、従業員の中には耳の聞こえないスタッフもいるが、それに対してスタッフは自然と手話を覚えるなどしている。

<https://www.xaoban.com>



Naw Eh Wah

ミャンマー  
Amazing Grace 代表 (ハンドクラフト)



ミャンマーに生まれ育つ。ヤンゴン近郊に住む障がいのある女性たちに技術指導を行い、リサイクルできる素材など環境に優しい素材を用いて、アクセサリや服飾小物を作って、販売することで、雇用創出を行なっている。雇用される女性たちは、就労における勇気を得るだけでなく、安定的かつ持続的な収入を得ることができている。また、他の社会的組織と原材料の調達やデザインなどの面でも連携することによって、より大きな社会的インパクト創出を目指して活動する。

<https://www.facebook.com/Amazing-Grace-Yangon-717235944967401/>



酒井 里奈

Rina Sakai  
東京・岩手/日本  
FERMENSTATION 代表 (化粧品・農業)



東京都出身。富士銀行(現みずほ銀行)、ドイツ証券などで勤務の後、発酵技術に興味を持ち、東京農業大学応用生物科学部醸造科学科で学ぶ。同大学を2009年3月に卒業後、同年、株式会社ファーマンステーション設立。発酵の技術を取り入れたバイオマス事業や、化粧品などの商品開発に携わる。研究テーマは地産地消型バイオエタノール製造、未利用資源の有効活用技術の開発。DBJ第3回女性新ビジネスプランコンペティション特別賞「地域イノベーション賞」受賞など、受賞多数。

<http://www.fermenstation.jp>



呉屋 由希乃

Yukino Goya  
沖縄/日本  
ジーエルイー合同会社 代表 (化粧品)



琉球大学休学中に東京でイベント会社を起業し中退。その後、結婚を機にニューヨークへ移住、個人バイヤーとしてウェブ販売を経験した後、地元沖縄に戻りアパレルショップを開業。ある時、日焼け止めがサンゴに害を与えていると知り、観光と環境の問題に取り組むべく8年間経営した店舗を売却。「サンゴに優しい日焼け止め」をつくるため、クラウドファンディングで資金を募り2017年に製造・販売を開始した。サンゴの美しい慶良間諸島など離島を中心に啓蒙活動や販売に取り組んでいる。

<http://www.sango.okinawa>

### ※1 SDGs とは



Sustainable Development Goals (SDGs) は、2030年に向けて国際社会が目指す重要な指針として2015年9月に国連本部で採択されました。

「誰一人取り残さない - No one will be left behind」を理念として、SDGsでは17の目標(ゴール)が持続可能な開発目標として設定されています。SDGsは、開発途上国のための目標であったミレニアム開発目標(Millennium Development Goals: MDGs)と異なり、格差の問題、持続可能な消費や生産、気候変動対策など、先進国を含む全ての国に適用される普遍的目標とされています。SDGs達成のためには、一人ひとりに焦点を当てること、そしてあらゆるステークホルダーが連携することが求められています。

### ※2 アジア女性社会起業家ネットワークとは



アジア女性社会起業家ネットワーク(Asian Women Social Entrepreneurs Network: AWSEN)は、ビジネスを通じて社会課題を解決することを目指す女性社会起業家を支援するために、2014年に設立しました。タイ・バンコクを拠点とするNGO「女性の地位向上協会」と日本を拠点とする「一般社団法人 re:terra」が共同主宰してきました。2018年、一般社団法人 re:terraは、一般社団法人オーセンに名前を変え、アジアの女性社会起業家を支援するためのエコシステム構築と情報発信に更なる力を入れていきます。

<https://awsen.net>